



「高校生2年生」になりましたね。  
 「高校2年生」と聞くと、勝手に「青春って感じ〜♪」と思います。  
 ふと、自分の高校2年生の時は何をしていたのだろうと思い、徒然なるままに書いてみます。

つい最近であるはずの高校2年生を思い出そうとしても、なかなか思い出せない・・・  
 つい最近なはずなのだが・・・たしか・・・ものすごく時間をかけて思い出したものとしては、しし座流星群を学校の屋上で見てみたり、クラスで夏休みキャンプをしたり、体育祭の学年リレーで3回こけたり(しかも団テントの真ん前)、クラスの女子全員でお弁当持ち寄り会を試してみたり、高校入試中の休みにヒッチハイクしてみたり・・・などが(書ける範囲のこととしては)思い出された。色々悩みもあったと思うが、とにかく面白い日々であった。

その中でも、高校2年生の文化祭前日は強く記憶にある。クラス展示の準備をしている途中、廊下に出ると他のクラスの友だち何人かに会った。私は楽しくて興奮気味に「文化祭楽しいね！青春って感じやね！」と言うと、その子たちはものすごく冷たい目で私を見て、「なんも楽しくないわ、何が青春や。何が文化祭や。」と吐き捨てて、職員室のある方へ去っていった。手には大量の課題のプリントたちを持っていた。私はなんだかとてもショックだった。こんなにワクワクする文化祭の前日にも課題に追われ心を荒ませて勉強している同級生がいること、この楽しさを体感できない友がいること。驚いた。私はたとえば、毎日授業中はあんぐりと口を開けて過ごし、休み時間はおしゃべりしながらむしゃむしゃと何かを食べてばかり、放課後は部活で汗を流し、家に帰ると寝るのみ、という生活パターン。当然、勉強はわけわからない。でも、そんなことは「どーでもよい」と思っていた。なんてったって、「この時間がずっと続く！」と思っていたから。「ずっと高校生だ！」と思っていた・・・いや、そんなことも何も考えていなかったのかもしれない。

次の日の文化祭では、冷たい目をして私に捨て台詞を吐いた友たちのいるクラスが勉強の片手間に(ではないのかもしれない)作った小さいクラス展示は、なぜか優秀賞をとり、私のクラスが作った大人受けしない「占いの館」という名の巨大お化け屋敷は、賞の箸にも棒にもかからなかった。そして、約1年後、冷たい目を私にむけた友たちは、皆「世間一般的に知られている大学」へ進学した。私は浪人するか、受験するときに初めて名を聞いた大学へ行くかを迫られた。

どっちがいいのかはわからない。私は自分の高校生活に悔いはない。それは今、自分で食べていけるぐらいの生活ができてくるからかもしれないが、多くの経験をしたかけがえのない大切な時間として自分の中にある。

今は今しか来ない。高校2年生はもう二度と来ない。でも、「ずっと高校生」なわけではない。

二兎追う者は一兎も得ずではあるが、バランス感覚を持って、高校生活を謳歌してもらいたいなあと思う。

そして、明日は歓迎行事！自分たちが歓迎される側であるかの如く、高校2年生謳歌第1弾として楽しんでね。メリハリよ。

【週行事予定】

月	日	曜	行事予定	FT	課外	備考
4月	16	金	新入生歓迎行事	×	×	現地集合
	17	土				
	18	日				
	19	月		○	○	7:25 登校
	20	火	⑦生徒会役員立候補者選出(1・2年)	○	○	7:25 登校
	21	水	部活動登録〆切	×	○	7:25 登校
	22	木	検尿(1次) ⑤⑥ 身体測定 ⑦⑧ 避難訓練(火災)+通学マナーアップ集会	○	○	7:25 登校
	23	金	検尿(1次) 生徒会役員選挙立候補受付開始	○	○	7:25 登校
	24	土	PTA 総会	×	×	
	25	日				
	26	月	聖火リレー	○	○	7:25 登校
	27	火	内科検診(1年)13:10-	○	○	7:25 登校
	28	水		○	○	7:25 登校
29	木	昭和の日				